2025年度　同志社国際中学校
編 入 学 試 験 募 集 要 項

（夏編入Ａ選考〈専願〉/〈併願〉・夏編入Ｂ選考〈併願〉）

入試概要

対象	帰国生徒					
募集人員	各学年　若干名					
受験学年	第１学年			第２・第３学年		
選考区分	Ａ選考		Ｂ選考	Ａ選考		Ｂ選考
	専願	併願	併願	専願	併願	併願
選考内容	語学資格 書類選考 面接	作文(日本語以外) 書類選考 面接	教科試験（３教科） (国語・算数および理科・社会・英語のいずれか)	語学資格 書類選考 面接	作文(日本語以外) 書類選考 面接	教科試験（３教科） (国語・数学・英語) 書類選考 面接

帰国生徒の認定

４月17日（木）から５月７日（水）の間に認定を受けること（手続方法はp.8）

つぎの①および②の条件を満たす者を帰国生徒と認定する。

①つぎのａ～ｃのいずれかに該当する者。

ａ．日本国籍を有する者。

ｂ．特別永住者の資格を有する者。

ｃ．日本の法律に定める「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」に該当する者。

〈注〉上記のａ～ｃのいずれにも該当しない場合は、帰国生徒入試を受験することはできない。

ｂ該当者は「特別永住者証明書」の両面コピー、ｃ該当者は「在留カード」の両面コピーが必要。

【第１学年・第２学年】

②つぎのａ・ｂのいずれかに該当する者。

ａ．海外在住期間が１年６ヶ月以上の者で、帰国後の期間が海外在住期間を越えない者。

ｂ．海外在住期間が５年６ヶ月以上の者。

〈注１〉帰国後の期間とは、最終帰国の日から当該入学試験の日までとする。

〈注２〉海外在住期間は、入学試験の日までの、３ヵ月以上連続した、保護者に帯同した全海外在住期間を加算する。

〈注３〉Ａ選考に出願する場合、正規の学校に３ヵ月以上連続して在籍し、１回以上の正式な成績表が発行された本人の留学期間は、海外在住期間に加算する。

〈注４〉Ｂ選考に出願する場合、海外在住期間に本人の留学期間は含まない。

【第３学年】

②つぎのａおよびｂに該当する者。

ａ．海外在住期間が１年６ヶ月以上の者。

ｂ．2025年１月７日の時点で、海外に在住していた者。（Ａ選考）
2024年11月15日の時点で、海外に在住していた者。（Ｂ選考）

〈注１〉海外在住期間は、入学試験の日までの、３ヵ月以上連続した、保護者に帯同した全海外在住期間を加算する。

〈注２〉Ａ選考に出願する場合、正規の学校に３ヵ月以上連続して在籍し、１回以上の正式な成績表が発行された本人の留学期間は、海外在住期間に加算する。

〈注３〉Ｂ選考に出願する場合、海外在住期間に本人の留学期間は含まない。

出願資格

本校により帰国生徒の認定を受けた者

【第 1 学年】

2013年 4 月 1 日以前に生まれた帰国生徒（ただし義務教育年限を越えない者）で、つぎのａ～ｄのいずれかに該当する者。

ａ．外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における 6 年生の課程を修了した者、または2025年 7 月末までに修了見込みの者。

ｂ．文部科学大臣の指定を受けた海外の全日制日本人学校小学部第 6 学年の課程を修了した者、または、中学部第 1 学年に在籍中の者。

ｃ．国内小学校を卒業した者、または中学校第 1 学年に在籍中の者。

ｄ．その他、相当年齢に達し、本校において、小学校を卒業した者と同等の学力があると認めた者。

【第 2 学年】

2012年 4 月 1 日以前に生まれた帰国生徒（ただし義務教育年限を越えない者）で、つぎのａ～ｄのいずれかに該当する者。

ａ．外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における 7 年生の課程を修了した者、または2025年 7 月末までに修了見込みの者。

ｂ．文部科学大臣の指定を受けた海外の全日制日本人学校中学部第 1 学年の課程を修了した者、または、中学部第 2 学年に在籍中の者。

ｃ．国内中学校第 1 学年の課程を修了した者、または中学校第 2 学年に在籍中の者。

ｄ．その他、相当年齢に達し、本校において、中学校第 1 学年を修了した者と同等の学力があると認めた者。

【第 3 学年】

2011年 4 月 1 日以前に生まれた帰国生徒（ただし義務教育年限を越えない者）で、つぎのａ～ｄのいずれかに該当する者。

ａ．外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における 8 年生の課程を修了した者、または2025年 7 月末までに修了見込みの者。

ｂ．文部科学大臣の指定を受けた海外の全日制日本人学校中学部第 2 学年の課程を修了した者、または、中学部第 3 学年に在籍中の者。

ｃ．国内中学校第 2 学年を修了した者、または中学校第 3 学年に在籍中の者。

ｄ．その他、相当年齢に達し、本校において、中学校第 2 学年を修了した者と同等の学力があると認めた者。

入試までの流れ

① **帰国生徒認定手続**（参照：p.8）（※1）

内容：本校ホームページ上または2次元コードより手続

（https://www.intnl.doshisha.ac.jp/doshisha-info/?p=4027）

□メールアドレスの登録（※1）

□個人情報の一部登録

□海外在住証明書などの認定用書式のアップロード

本校より帰国生徒認定通知を申請されたメールアドレス宛に土日を除く10日以内に発行。

② **Web出願**（参照：p.5）（2次元コードを読み取り、マイページを作成し、手続きをすすめること）

（https://www.intnl.doshisha.ac.jp/doshisha-info/?p=5460）

内容：□メールアドレスの登録（※1）　□個人情報の登録

□入試学年・選考方法の登録　□入学検定料の納付

□帰国生認定番号を入力

③ **提出書類の送付**（参照：p.5）（※2）

内容：□提出書類の記入　（※3）

□「封筒貼付用紙」を封筒に貼付し、配送状況が確認できる方法で提出書類一式を郵送

④ **受験票発行**

指定の時期にWeb出願時に作成したマイページから受験票を印刷し、入試当日に持参すること（※4）

※1：本校からのメールアドレス（@intnl.doshisha.ac.jp, @form-mailer.jp, @contact.mescius.com）を受信できるようにしておくこと。

※2：提出書類一式は、本校ホームページよりダウンロード可。印刷する場合は、A4サイズまたはレターサイズを使用。

※3：Web出願入力情報と提出書類に記入する情報は、同じ内容を記入すること。
異なる情報が記入されていますと、場合によっては受理できないことがあります。

※4：受験票発行予定日（参照：p.5）の3日を過ぎても確認できない場合は本校まで連絡してください。

※その他：提出書類は送付期間最終日までに必着のこと。
提出書類、入学検定料は事由の如何に関わらず返却しない。
提出書類送付期間後に届いたものは一切受け付けない。

※帰国生徒認定手続・Web出願・提出書類にご記入いただく個人情報については、入試関連作業にのみ使用し、当該入試終了後は削除いたします。

中学校　帰国生徒編入学試験（夏編入）

1．入学試験
(試験日および試験会場)

試験会場	試験日 A選考〈専願・併願〉・B選考〈併願〉
京都 本校（京都府京田辺市多々羅都谷60-1）	**2025年 6 月28日（土）**

2．選考方法

【中学校　第 1 学年】

○A選考〈専願〉 資格•面接•書類審査による選考

【出願資格】

本校を第 1 志望校として出願し、合格した場合は本校の入学を確約できる者で、優れた語学力を持つ者。(次の①～④のいずれか 1 項目以上に該当する者)

①TOEFL iBT（(Special）Home Editionを含む）で68点以上の者
②ケンブリッジ英検（for schoolsを含む）FCE160点以上合格の者
③実用英語検定準 1 級以上合格の者（準 1 級についてはCBT、S-CBT を含む）
④TOEIC Listening & Reading 730点以上の者

・在住国、または在籍学校で日常使用されている言語が英語である場合に限る。
・書類審査は、提出された海外・国内の学校の全通知表を本校で審査する。
・面接は、保護者（不可能な場合は保護者代理人）同伴で、日本語でおこなう。

○A選考〈併願〉 作文・面接・書類審査による選考

・作文（60分）は、海外生活で習得した外国語を用い、当日課せられたテーマについて、B4判の解答用紙 2 枚にまとめる。
テーマの出題は、日本語・英語でおこなう。(作文に日本語の使用は認めない。)
・書類審査は、提出された海外・国内の学校の全通知表を本校で審査する。
・面接は、保護者（不可能な場合は保護者代理人）同伴で、日本語でおこなう。
〈注意〉「海外生活で習得した外国語」とは、在住国、または在籍学校で日常使用されている言語である。

○B選考　教科試験による選考

・国語、算数、および、理科・社会・英語のいずれかの 3 教科の教科試験。
・各50分　各100点による選考。

【中学校　第 2 学年・第 3 学年】

○A選考〈専願〉 資格・面接・書類審査による選考

【出願資格】

本校を第 1 志望校として出願し、合格した場合は本校の入学を確約できる者で、優れた語学力を持つ者。(次の①～④のいずれか 1 項目以上に該当する者)

①TOEFL iBT（(Special）Home Editionを含む）で79点以上の者
②ケンブリッジ英検（for schoolsを含む）FCE160点以上合格の者
③実用英語検定準 1 級以上合格の者（準 1 級についてはCBT、S-CBT を含む）
④TOEIC Listening & Reading 780点以上の者

・在住国、または在籍学校で日常使用されている言語が英語である場合に限る。
・書類審査は、提出された海外・国内の学校の全通知表を本校で審査する。
・面接は、保護者（不可能な場合は保護者代理人）同伴で、日本語でおこなう。

○A選考〈併願〉 作文・面接・書類審査による選考

・作文（60分）は、海外生活で習得した外国語を用い、当日課せられたテーマについて、B4判の解答用紙2枚にまとめる。

テーマの出題は、日本語・英語でおこなう。（作文に日本語の使用は認めない。）

・書類審査は、提出された海外・国内の学校の全通知表を本校で審査する。

・面接は、保護者（不可能な場合は保護者代理人）同伴で、日本語でおこなう。

〈注意〉「海外生活で習得した外国語」とは、在住国、または在籍学校で日常使用されている言語である。

○B選考　教科試験・面接・書類審査による選考

・国語、数学、英語の3教科の教科試験。各50分　各100点。

・書類審査は、提出された海外または国内の学校の全通知表を本校で審査する。

・面接は、保護者（不可能な場合は保護者代理人）同伴で、日本語でおこなう。

3．帰国生徒認定手続

本校ホームページから、帰国生徒認定手続を開始し、以下の期間内に完了すること。方法については「帰国生徒認定手続の流れ（p.8)」を参照すること。

帰国生徒認定期間：4月17日（木）～5月7日（水）

※帰国生徒の認定を受けなければ、Web出願することはできないので注意すること。

4．出願手続

（1）出願方法

□ 指定された期間内にWeb出願を行い、提出書類一式を送付する。（p. 3参照）

□ 郵送方法　国内の場合　簡易書留またはレターパックプラス

海外の場合　OCS、FedExなど（配送状態が追跡できること）

・提出先　〒610-0321　京都府京田辺市多々羅都谷60-1

同志社国際中学校　入試係

60-1 Miyakodani, Tatara, Kyotanabe-city, Kyoto, 610-0321, JAPAN

Doshisha International Junior High School　Admissions Office

（2）期間について

	夏編入
帰国生徒認定	4月17日（木）～5月7日（水）
Web出願	4月21日（月）～5月18日（日）
提出書類送付	5月13日（火）～5月26日（月）
受験票発行や試験当日についての連絡	6月16日（月）頃

（3）入学検定料と納入方法

①入学検定料　20,000円

Web出願時にクレジットカード決済方法でお支払いください。＊事務手数料は、各自負担。クレジットカードにて入学検定料を**お支払いできない場合**に限り、銀行振込・インターネットバンキングによるお支払いも可能です。

国内の銀行からの振込または インターネットバンキングでの振込	海外の銀行からの振込 （国内銀行手数料含む）
20,000円＊振込手数料は、各自負担。	23,000円＊振込手数料は、各自負担。

＊海外の銀行からの振込は、日程に余裕を持って行うこと。

②納入方法

《Web出願決済》

Web出願時に、クレジットカードでお支払いください。決済後、本校所定の「入学検定料振込通知書」に出願申込番号を記載すること。

《銀行振込》

本校所定の「入学検定料振込通知書」に記載の銀行口座に送金後、本校に振込明細のコピーをメール（jimu@intnl.doshisha.ac.jp）すること。本校にて入金処理を行います。本出願時には、振込明細（振込金額、振込人氏名記載のもの）のコピーを「入学検定料振込通知書」の裏面に貼付すること。

〈諸注意〉

・A選考とB選考を重複して受験することはできない。
・提出書類、入学検定料は事由の如何に関わらず返却しない。
・それぞれの手続きについて、期間後に行われたものは一切受け付けない。

5．提出書類

A選考		B選考		備考
専願	併願	併願		
○	○	○	帰国生徒提出書類チェックリスト	本校所定の用紙
○	○	○	入学願書	
○	－	－	入学確約書（本人及び保護者の自署・捺印）	
○	○	○	入学志願者身上書	
○	○	○	写真票	
○	○	○	・海外在住証明書（帰国認定手続……コピー・PDF可、書類送付……原本のみ）◆1 保護者の勤務している企業の本社、あるいは支社を代表する者が証明したもの。 社印を捺印のこと。ただし、海外法人の場合は代表者のサインでも可。 （保護者と志願者が帯同していることが、第三者によって証明されていること） ・帰国生徒認定手続のときにアップロードした書類と同じものを原本として送付すること。	
○	○	○	入学検定料振込通知書	
○	○	○	帰国生徒在籍学校レポート（本人または保護者が記入すること）	
○	○	－	次のａ・ｂのうち、該当するものをすべて提出すること。 ａ：国内・海外を問わず、小学校及び中学校に在籍している（いた）全期間の通知表のコピー。◆2 ｂ：〔第1学年編入のみ〕国内小学校、または全日制日本人学校小学部を卒業したものは卒業証明書。（本校所定の用紙を使用し、出身小学校校長の証明印があるもの）（本校所定の用紙帰国⑨を使用）	通知表◆2
－	－	○	受験学年に応じて、次のａ・ｂのいずれかを提出すること。 [第1学年] ａ：国内小学校、または全日制日本人学校小学部を卒業したものは、小学校6年生の通知表のコピー、および卒業証明書（本校所定の用紙を使用し、出身小学校校長の証明印があるもの）（本校所定の用紙帰国⑨を使用）◆2 ｂ：外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における6年生の課程を修了したもの、または2025年7月末日までに修了見込みのものは、6年生の通知表のコピー。 [第2学年] ａ：国内中学校あるいは全日制日本人学校中学部の第1学年の通知表のコピー。 ｂ：外国の学校教育における7年生の課程を修了したもの、または2025年7月末日までに修了見込みのものは、7年生の通知表のコピー。 [第3学年] ａ：国内中学校あるいは全日制日本人学校中学部の第2学年の通知表のコピー。 ｂ：外国の学校教育における8年生の課程を修了したもの、または2025年7月末日までに修了見込みのものは、8年生の通知表のコピー。	

語学資格証明書（原本） 　コピーは不可。原本は入試当日に直接返却します。 　TOEFLは、Official Score ReportをETSに送付依頼すること。
帰国生徒の認定（p.8参照）の①b項またはc項に該当する場合は、以下の書類を提出すること 　①-b項に該当する場合……「特別永住者証明書」の両面をコピーしたもの 　①-c項に該当する場合……「在留カード」の両面をコピーしたもの
提出されるすべての書類について、保護者の名前がそれぞれ同一であること。異なる場合は、それぞれ書類の保護者の欄に記載された者が、保護者（親権者）であることを証明する書類を別途添付すること。 ◆1：海外在住証明書が出ない場合 ・大使館などが発行する「在留証明書（保護者名と本人名が記載されたもの）」、在籍校が発行する「在籍証明書」にかえることができる。この場合、**期間（〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日）を明示**すること。 ・在籍証明書の場合、A選考のみ受験することができる。 ◆2：通知表の表紙を含むすべての面を鮮明にコピーし、その「写し」を提出すること。 ・通知表記載の学校名、氏名、成績、コメント、その成績がどの期間のものであるかが読み取れること。 ・評価の基準やシステムが明記されていない場合には、解説を付けること。 ・英語以外の外国語による通知表については、日本語訳をつけること。 ・補習校の成績や推薦書は不要である。

6．合格発表

2025年6月30日（月）16時（予定）

合否はWeb出願時の「マイページ」より確認が可能。

〈注意〉電話での問い合わせには応じない。

7．入学手続
（主な納付金）

入学金	100,000円	納入期日	＊期限内に完了しない場合は、入学資格を失う。 ＊納入されたものは返金しない。
授業料・教育充実費など	135,300円	2025年 7月4日（金）	
PC購入費	60,170円		

＊2025年度2・3学期納付金である、授業料：495,000円、教育充実費など：84,000円などについては、9月以降に銀行口座振替で徴収いたします。

8．合格発表後の日程

6月30日（月）	合格発表
7月1日（火）	入学式・プレースメントテスト
7月2日（水）	編入生ガイダンス
8月27日（水）	編入生オリエンテーション
8月28日（木）・8月29日（金）	編入生補講
9月1日（月）	2学期始業式

TOEFL Official Score Reportについて（A選考〈専願〉で出願をされる方へ）

Official Score Report

Official Score Reportは、米国のETS（Educational Testing Service）からTOEFL受験生の依頼により、ご希望の学校へ送付される公式スコア票です。TOEFLの成績を受験資格としてご利用になる場合は、必ずこのスコア票をご提出ください。受験者控えであるExaminee Score Reportでは出願できません。本校宛に送付を依頼される際は、同志社国際中学校・高等学校のDIコード（7077）をご記入ください。

〔請求方法〕

①iBT・PBTを新たに受験する場合

受験の際に、送付依頼をしてください。無料で送付できます。

②すでに受験済みの試験結果を請求する場合

ETSに請求してください。

試験結果は、有効期限内（受験日より2年間）に限り、有料で希望校への送付ができます。

締切までにScore Reportが到着しないと出願が無効になります。郵便事情・送付に要する時間等を十分考慮して依頼してください。（北米からの送付は、通常5～6週間かかります。）

その他詳細は、http://www.ets.org/toeflもしくは、http://www.cieej.or.jpをご覧ください。

帰国生徒認定手続の流れ

※留学生の方は、こちらから手続きはできません。

※第2・3学年に留学生対象の入試はありません。

・帰国生徒認定手続

期間内に完了すること。

□ 本校ホームページより、帰国生徒認定手続を開始し、手続期間内に帰国生徒認定手続を完了すること。

Step 1

・本校ホームページから、または以下の2次元コードを読み、帰国生徒認定手続のフォームにアクセスする。 https://www.intnl.doshisha.ac.jp/doshisha-info/?p=4027

Step 2

・メールアドレスなどの連絡先をはじめとした必要事項を入力し、帰国生徒認定の資料をアップロードして提出する。

※提出書類送付時には、アップロードした書式の原本を提出すること。別の資料を提出した場合は、帰国認定が取り消されることがある。

※定住者や永住者に該当する場合、それを証明する資料をアップロードして提出すること。

・入試方式を選択する。

Step 3

・提出された書式を本校で審査したのち、帰国生徒の資格の認定可否をStep 2で入力されたメールアドレス宛に連絡する。

※土日祝日をのぞく10日以内に連絡がなければ、本校まで問い合わせをすること。

※本校からのメールの受信を許可しておくこと。

同志社国際中学校

〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷60-1

TEL：0774-65-8911（代） FAX：0774-65-8990

入試に関する問い合わせフォーム：https://www.intnl.doshisha.ac.jp/information/contact.html